

Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.1
2023. 4. 10 発行



進路選択は最新の情報から！

いよいよ大枝中最終学年がスタートしました。来年の今頃はもう、卒業生として、皆がそれぞれの新しい進路を歩み始めているはずです。そう「進路の話はまだまだ先で…」などとは言ってもらえません。君たちの人生の中でもかなり大きな決断となる「進路の選択し、決定する」のは、1年先ではなく9ヶ月後(12月)になんです。あわてる必要はありませんが、大切なことをアドバイスしておきましょう。

自分の将来を考え、判断をする為の新しく正確な情報を収集すること。そして保護者や先生のアドバイスのもとに、最後は自分自身で考え、選び、決定をすることがポイントなんです。

公立高校の入試制度が変更されて、10年が経ちましたが、まだ少しずつ変更があったり、新しい高校・学科が出来たりしています。私立高校も少子化の中での生き残りをかけて工夫をこらしています。Web.での入試エントリー制度も始まっています。進路は生き物なんです！

だからこそ、この「Go Forward!」を通して、最新の情報や3年生として知ってほしいこと、考えてほしいことなどをお知らせしていきます。生徒諸君だけではなく、保護者の皆様にも是非知ってほしい情報も掲載していきますので、必ずお家の方にも見せてください。

※大枝中学校のHPにも見ることができます。

それでは、1年間よろしく願いいたします。

早速、進路希望調査を実施します!!

提出期日は
4/14 厳守！

「えっ！もう？」と言われそうですが、進路希望調査書を本日お配りします。「そんなんまだ考えてへん」とか「分からへん…」と言う人がほとんどだと思います。それで結構です。まずは練習をしましょう。何と、進路希望調査は全部で7回もあるんです。今回がその第1回目です。参考までに第2号に、この3月卒業の先輩方の進路先の速報をつけておきます。

進路希望調査の考え方

第1段階

「進学か就職か」を考えましょう。ただし、現在の社会情勢では就職は進学するより難しいでしょう。

第2段階

進学と決めたら、「どんな学科、どのコースで学ぶか」を考えましょう。自分の興味や関心、将来の夢などを、しっかりと考えて受験しないと、「入りやすそう」とか「友達が行くから」などで進学すると、入学してから不調をおこす大きな原因となってしまいます。

第3段階「私立高校か公立高校のどちらかを第1希望にするか」を考えましょう。

* 私立高校を第1希望にする場合

系列の大学や連携校を持っている。スポーツ・学業に力を入れている。

校舎・設備が充実しているなどの特徴があります。ただし、学費は高くなります。

* 公立高校を第1希望にする場合

公立校には、普通科以外の学科があります。工業、農業、商業、音楽、美術に関する学科があります。これらを、まとめて専門学科と呼びます。専門学科を選ぶ場合は、説明会や体験学習をに参加して、内容を十分に把握してから希望をすることが大切です。

* 公立受検はいつするのかを考える～公立高校の受検機会は3回あります。

前期選抜 すべての高校・学科で実施されますが、受検できるのは1校だけです。

中期選抜 専門学科の一部と普通科で実施。3校まで希望を書くことができます。

後期選抜 中期まで定員が埋まらなかった高校で実施します。実施校はわずかです。

分からないながらも、保護者とよく話し合って記入し提出して下さい！進路関係は×切厳守です。